

## English follows Japanese

### 私たちの信じていることー性別と家族 創世記 1:26-27

2015年6月26日、米国最高裁は「オーバークフェル対ホッジス」において、同性カップルにも他の人と同じように結婚する権利が保証されるという判決を下し、米国では同性婚が保証された権利となりました。日本でも2020年3月17日、札幌地方裁判所が、同性婚を認めない政府の姿勢は憲法14条に違反するという画期的な判決を下しました。世界中でトランスジェンダーが社会的に認められるようになってきています。それを端的に表しているのが、様々なスポーツにおいてトランスジェンダーの男性が女性として競技することを認めるルールをめぐる激しい議論であり、現在最も注目されているのは、オリンピックに出場予定のニュージーランド人重量挙げ選手でしょう。政治的な問題はさておき、私が言いたいのは、結婚と性別を再定義することは、今日のクリスチャンが直面している大きな倫理的問題であり、したがって聖書的な問題でもあるということです。もし、私たちの倫理観が、本来そうであるべきように、神が御言葉の中で啓示されている御自身とその道から導かれるものであるならば、神の御言葉はこれらの問題についても語られています。100年前であれば、これらについて信仰声明に何か書かれていることはありませんでしたが、今では教会がこれらの問題に関してどのような立場にあるのかを教義的に定義することが必要になってきました。ある意味では、人間性の教理の中にすべてが含まれていますが、私たちの周りの社会や教会の中でさえも、この分野における聖書に反する考え方が受け入れられるようになってきています。そのため、私たちがどのように聖書を解釈しているのかを明確に示し、私たちが何を信じているのかを注意深く明確にする必要があります。今日の聖書箇所は、人間であることは何か。より具体的には男性であること、女性であることとは何かを理解するための基礎となります。

創世記 1章26~27節 26. 神は仰せられた。「さあ、人をわれわれのかたちとして、われわれの似姿に造ろう。こうして彼らが、海の魚、空の鳥、家畜、地のすべてのもの、地の上を這うすべてのものを支配するようにしよう。」27. 神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして人を創造し、男と女に彼らを創造された。 祈りましょう。

今朝は、この教義について3つの方法で説明したいと思います。まず、最も重要なことですが、性別、性、結婚に関して聖書が何を語っているかを見ていきたいと思います。次に、ロンドン信仰告白などの様々な文書の中で、教会がこれらをどのように扱ってきたかを手短かに検討したいと思います。最後に、聖書に戻って、これらの問題に関する神の御言葉を否定する社会に対する私たちの対応を検討したいと思います。

今日の聖句については、以前、2020年に創世記を取り上げた時に検討しました。しかし、創世記2章の並行した記述を含めて、男女の問題、さらには結婚についてどう考えるべきか、その鍵となりますので、今一度そこに戻る必要があります。すぐに、人間性を理解するための鍵が見えてきます。その鍵は私たちの創造主です。

私たちは誰かのおかげで存在しているのです。私たちは何十億回もの進化を経て、徐々に自我や人格を獲得した先史時代の軟泥ではありません。創造されたということは、創造主が私たちがどうなるのか、どうあるべきかを決定されたということです。人間はもともと完全で、神にかたどって、神に似せて創られました。人間のこの「神のイメージ」という側面は、私たちが自分自身を見たり、他人を見たりする際の指針となるべきです。神のイメージは、人間が地球や動物に対して持つ権限と結びついており、それは神が存在するすべてのものに対して持つ主権をわずかながら反映していることに気づくことは重要です。

しかし、今日は特にジェンダー(性別)とセクシュアリティ(性)に焦点を当てていますので、これらの聖句で見ていただきたいのは、神のイメージが私たちのジェンダーとセクシュアリティに反映されているということです。神は2人の男系生殖の人間を創造されたのではなく、2つのはっきりとした異なる性別、男と女を創造され、その両方が揃って神の栄光を反映するのです。この

性別の割り当ては、不変の神がなされたので、ランダムではなく、変更可能でもありません。そして、皆さんがはっきりと認識しなければいけないことは、アダムとエバ以降のすべての命は、神の御業であることです。

詩篇 100 篇 3 節 知れ。主こそ神。主が私たちが造られた。私たちは主のもの主の民その牧場の羊。

詩篇 139 篇 15~16 節 は私たちが生まれる前の状態について語っています。

15. 私が隠れた所で造られ地の深い所で織り上げられたとき私の骨組みはあなたに隠れてはいませんでした。16. あなたの目は胎児の私を見られあなたの書物にすべてが記されました。私のために作られた日々がしかもその一日もないうちに。16 節の最後の部分は、ニューリビング訳では次のように書かれています。あなたの目は私に注がれ、私の生涯にわたるご計画も、練り上げられていたのです。

つまり、私たちがどのように生まれてきたかは、神様が私たちにどのような神の似姿を持たせようとされたかということです。性別はそのイメージの一部です。そして、創世記以降の他の聖句は、そのイメージをぼかしたり、変えようとしたりしないことが神の御旨であることを示しています。申命記 22 章 5 節 女は男の衣装を身に着けてはならない。また男は女の衣服を着てはならない。このようなことをする者はみな、あなたの神、主が忌み嫌われる。とあります。

さて、女装は、お笑いの笑いを取るようなたわいない目的から、自分の性別を変えるような深刻な行為まで、様々な目的で利用されます。しかし、神の御旨は、私たちが神に割り当てられた自分の性別を正直に表すことであることは明らかです。

新約聖書に入ると、神はあなたの性別があなたのセクシュアリティをどのように表現するかを明示することを期待されていることが明らかになります。

ローマ人への手紙 1 章 26~27 節 26. こういうわけで、神は彼らを恥ずべき情欲に引き渡されました。すなわち、彼らのうちの女たちは自然な関係を自然に反するものに替え、27. 同じように男たちも、女との自然な関係を捨てて、男同士で情欲に燃えました。男が男と恥ずべきことを行い、その誤りに対する当然の報いをその身に受けています。

同性間の性的行為は、"不名誉な情熱"と表現されています。つまり、私たちの性別を割り当て、決定されたのは神御自身であることを、神はその御言葉を通して明らかにされているのです。また、私たち人間は、性別の境界線を曖昧にしたり、自分の性別を変えたり、神の目から見た自分を再定義するようなことをしてはいけません。これは、同性ではなく異性と一緒にいるというセクシュアリティの表現方法にも当てはまります。

神様がどのように性別とセクシュアリティを定義されているかについての概要をまとめると、人間としての最大の可能性を発揮することを妨げる窮屈な定義ではなく、それを受け入れることは、神様が私たちが創造されたときの最高のイメージを受け入れることを意味するということになります。

そのイメージに反することは不自然であり、私たちがこの地上に存在する目的にさえ反していません。

そして、神様は、私たちの性別に表れるセクシュアリティさえも、私たちの人生における喜びと祝福の源とすることを意図されています。ですから、私たちの性別に対する理解は、私たちがどのようにセクシュアリティを表現することを神様が意図されているのかという、しっかりとした聖書的な理解を含んでいなければなりません。神は、その性欲を含むセクシュアリティの御心に適った受け皿として結婚を定義されました。性的表現に関する神の御計画は、聖書に記述されている最初の結婚に見られます。

創世記 2 章 21~25 節 21. 神である主は、深い眠りを人に下された。それで、人は眠った。主は彼のあばら骨の一つを取り、そのところを肉でふさがれた。22. 神である主は、人から取ったあばら骨を一人の女に造り上げ、人のところに連れて来られた。23. 人は言った。「これこ

そ、ついに私の骨からの骨、私の肉からの肉。これを女と名づけよう。男から取られたのだから。」 24. それゆえ、男は父と母を離れ、その妻と結ばれ、ふたりは一体となるのである。 25. そのとき、人とその妻はふたりとも裸であったが、恥ずかしいとは思わなかった。裸に代表される二人の性的表現は、神に祝福され、"一つの肉"となった二人の間で表現されたのです。

ヘブル人への手紙 13章4節 結婚がすべての人の間で尊ばれ、寝床が汚されることのないようにしなさい。神は、淫行を行う者と姦淫を行う者をさばかれるからです。

婚外の性行為は、結婚している人の姦淫であれ、未婚の人の不道德な行為であれ、罪です。つまり、神の性的表現の特徴は、自分の性別によって定義され、異性との間でのみ行われ、一人の男性と一人の女性の間の結婚関係の中に限定されると判断しています。それ以外の表現は、同性愛であれ、未婚のセックスであれ、ポルノであれ、罪深い人間が思いつくあらゆる倒錯した性表現であれ、神が被造物に意図される神のイメージを損なうものであり、神に対する罪です。

歴史的に見て、教会は主に結婚の分野でこの問題に取り組んできました。現在、教会が直面している同性愛やトランスジェンダーなどの倫理的な問題は、ここ20年ほどの間に取り扱われるようになりました。ロンドン信仰告白は第25章で結婚を扱っています。この告白の内容を要約すると、結婚は一人の男性と女性の間で行われるべきである。男性も女性も、同時に複数の配偶者を持つべきではありません。結婚の目的は、お互いに献身し助け合い、汚れと不道德を防ぎ、きよい子孫をもって人類を増やすことであるとしています。

さらに、聖書の理想は信者同士の結婚であり、信者は未信者と結婚してはいけないことを明確にしています。また、近親者は結婚してはいけないとありますが、これも聖書に書かれていることです。時代が進むにつれ、結婚と神の性に対する攻撃は増加しています。2000年に、バプテスト信仰とメッセージが改訂されたとき、家族に関する声明が拡大され、聖書に基づいた結婚関係を神が期待されていること、結婚が唯一の正当な性行為の表現であることが明確にされました。バプテスト信仰とメッセージ2000の第18条の冒頭には、「神は、人間社会の基礎となる制度として、家族を定められた。家族は、婚姻、血縁、養子縁組によって互いに結びついた者たちによって構成される。結婚とは、一人の男性と一人の女性が生涯にわたる契約の約束によって一体の関係になることです。キリストと彼の教会の結びつきを明らかにし、結婚する男女に、親密な交わりの枠組み、聖書の基準に沿った性表現の道筋、人類の子孫繁栄の手段を提供するのは、神の特別な賜物です。そして、結婚生活における男女の役割について述べた後、人間の命は受胎時に始まるという事実を述べています。胎児は細胞の塊であり、中絶してもかまわないと考える社会では伝える必要のあるメッセージである。子供は受胎の瞬間から、主からの祝福であり、遺産である」と書かれています。

2017年に、アメリカの福音主義神学者の集まりがナッシュビルステートメントとして知られる声明を世に出しました。これは、社会に影響を及ぼすLGBTQと、それを時代にふさわしく受け入れるよう教会に迫る人々に対して、聖書的な対応を示す14の肯定と否定に基づいた明確な声明を発表したのです。この声明では、同性婚に反対し、婚姻外の貞節を守り、明確な性差を認め、た上で男女を平等にし、神がその性を創造し割り当てられたことを述べています。また、ある人を指す場合、代名詞をどのように使うかについても、真実を語ることを奨励し、たとえクリスチャンが同性愛やトランスジェンダーに惑わされたりすることがあっても、神様は私たちの躓きを赦され、必要なところを変える力を与えてくださることを明確にしています。

この文書の和訳はまだありませんが、神の御言葉がこれらの問題についてどう語っているかの骨子を述べる確かな聖書的声明であり、強く推奨します。現在、和訳に取り組んでおり、近い将来教会のウェブサイトアップロードできることを期待しています。

このような神の赦しと力についての知識は、この説教をどのように終わらすべきか示してくれます。この分野で聖書が教えていることと全く正反対のことを信じている世に生きるキリストの信者として、私たちはいったい何をすべきなのでしょう。

第二に、これらの罪の誘惑に苦しむ友人や同胞のクリスチャンにどのように対応すべきでしょうか？確かに、同性愛の誘惑から逃れようともがくクリスチャンはいますし、生まれつきの性別を受け入れることさえ悩み苦しんでいる人もいます。また、ポルノの罪に罠に陥っている信者もたくさんいます。

神の御言葉は、私たちの信条の境界を定義するだけでなく、その境界の中で生きたいと願いながらも、その制限に囚われていると感じている人々に希望を与えてくれます。性的欲求に対する神の答えは、明らかに結婚のほずです。コリント人への手紙 第一 7章 2~3節 はこう語ります。2. 淫らな行いを避けるため、男はそれぞれ自分の妻を持ち、女もそれぞれ自分の夫を持ちなさい。3. 夫は自分の妻に対して義務を果たし、同じように妻も自分の夫に対して義務を果たしなさい。しかし、配偶者のいない独身者や、同性に惹かれている男性や女性はどうでしょうか。同性に惹かれている人のための答えは、結婚することです。そして、配偶者となった女性や男性を聖書に書かれているような無償の愛で愛することを選ぶことです。結婚と言う神の御計画に沿って生きていくうちに、与えられた妻や夫との関係が自分が一番求めている関係であることに気づくかもしれません。異性に惹かれながらも、結婚した配偶者を愛するために、情欲を抱いてしまう可能性のある他の人たちとの関係を一切断つことを選んだ既婚男性・女性はたくさんいます。しかし、もしあなたが結婚していることが、自分の性的アイデンティティのすべての問題を解決するための答えだと思っているなら、あなたは人間の最大の真実を誤解しています。それは、私たちが罪人であるということです。最初の完璧なカップルが罪を犯し、すぐに罪が問題を引き起こしました。結婚とは、二人の罪人同士が夫と妻として一緒になることです。ですから、神が御自身の御姿を世に示すために創られたこの制度でさえ、壊されており、乱用されているのです。独身の人のため答えも、誘惑に悩む人のための答えも、結婚している人のための答えも、結局は同じです。私たちは他のどの人間と何をしてもしても到底満たすことはできないが、私たちが救い主との親密さを求めれば、主が私たちが満たしてくださいます。ホセア 2章では、壊れた結婚生活が修復されることをイメージした美しい愛の歌や詩の中で、ホセア書 2章 20節 はこう語っています。真実をもって、あなたと契りを結ぶ。このとき、あなたは主を知る。

これは、旧約聖書で夫と妻がお互いを知るのと同じように、神との親密さを夫婦の性交渉のように表現しています。しかし、神との親密さはどの人間の配偶者とのものよりもはるかに深いものです。なぜなら、神は私たちが生まれる前から知っておられる創造主であるからです。私たちの創造主なる神は、私たちのために死なせるために独り子を遣わされたほどに私たちが愛されました。姦淫の罪人であった私たちを、キリストの完全な義という純白のウェディングドレスを纏わせ、過去に何をしたか、何をされたかにかかわらず、罪を赦され、受け入れられる清い花嫁としてキリストに差し出してくださったのです。

あなたの罪の色に染まった自己像が、どれほど神のイメージからはるか遠くに離れさせ、不道徳や同性愛、ポルノ、トランスジェンダーなどによって、神の創造されたあなたの中に神のイメージを見ることができない状態にしてしまったとしても、神はあなたに赦しと受け入れ、希望と愛を与えてくれます。祈りましょう。

## What we Believe: Gender and Family – Genesis 1:26-27

On June 26, 2015, the US Supreme Court ruled in Obergefell verses Hodges that right to marry was guaranteed to same gender couples as that of anyone else, making same sex marriage a guaranteed right in the United States. On March 17, 2020, A Sapporo district Court here in Japan made a landmark ruling that government's failure to allow same-sex marriages is violating Article 14 of the Constitution. All around the world transgenderism is becoming acceptable in the eyes of the society. We see it clearly in the strong debates over rules allowing transgendered men to compete as women in various sports, with probably the most currently visible being the New Zealand weightlifter who is scheduled to compete at the Olympics. Putting aside the politics of all this, because that is not my point at all, this redefinition of what constitutes marriage and gender is a major ethical issue and therefore Biblical issue that faces Christians today. If our ethics are derived from God as he reveals himself and his ways in the Word of God, as they are supposed to be, then the Word of God speaks to these issues. While it was uncommon to see anything included in a statement of faith on this even 100 years ago, it is now necessary for the church to define doctrinally where it stands in regards to these issues. In a way, all of this is covered under our doctrine of humanity, but due to the increasing acceptance of unbiblical ideas in this area in society around us and even in the church, we must carefully lay out what we believe in order to be clear about how we interpret the Bible. Our passage for today is the foundation of our understanding of what it means to be human and more specifically men and women, **Genesis 1:26-27. 26 Then God said, "Let us make man in our image, after our likeness. And let them have dominion over the fish of the sea and over the birds of the heavens and over the livestock and over all the earth and over every creeping thing that creeps on the earth." 27 So God created man in his own image, in the image of God he created him; male and female he created them.** Let's pray.

This morning I want to discuss this doctrine in three ways. First, and most importantly, I want to look at what the Bible has to say regarding gender, sexuality and marriage. Secondly, I want to briefly examine how they have been addressed by the church in various documents such as the London Confession. Finally, I want come back to the Bible and examine our response to a society that rejects God's Word on these matters. We have discussed our passage for today previously in 2020 as we went through Genesis. But, we need to come back here again, because it really is key to defining how we should think about issues of men and women and even marriage when you include the parallel account in Genesis 2. Right away, we see the key to understanding humanity. That key is our Creator. You see, we owe our existence to someone. This is not some prehistoric ooze that gradually gains self-awareness and personhood through billions of evolutionary changes. To be created means that a creator determined what we would and should be. Humans were originally created perfect, and in the image of God. This "image of God" aspect of humanity should guide the way we see ourselves and the way we see others. It is important to note that the image of God is tied to the authority we have over the earth and animals which reflects in a small way the Sovereignty God has over all that exists. But, since our focus today is specifically on gender and sexuality, the primary idea that I want you to see in these verses is that the image of God is reflected in our gender and sexuality. God did not create two androgenous humans, but two distinctly different genders, both together which reflect his glory. This gender assignment is not random or changeable since it is an unchanging

God who assigns this. And please be clear about this, every life since Adam and Eve has been an act of God as well.

Psalm 100:3 says, Know that the Lord, he is God! It is he who made us, and we are his; we are his people, and the sheep of his pasture. Psalm 139:15-16 speaking about our condition before we were born says, “My frame was not hidden from you, when I was being made in secret, intricately woven in the depths of the earth. 16 Your eyes saw my unformed substance; in your book were written, every one of them, the days that were formed for me, when as yet there was none of them.” The last part of verse 16 reads like this in the New Living Translation, “Every day of my life was recorded in your book. Every moment was laid out before a single day had passed.” So however, we arrived at birth is how God intended his image to look in us. Gender is part of that image. And other passages of scripture coming after Genesis show that not blurring that image or attempting to change that image is God’s intent. Deuteronomy 22:5 says, “A woman shall not wear a man's garment, nor shall a man put on a woman's cloak, for whoever does these things is an abomination to the Lord your God.” Now, crossdressing can be used for many purposes, from benign purposes like getting a comedy laugh to a more serious process of changing your gender. But, it is clear that God’s intention is that we truthfully present our gender that God has assigned to us.

Coming into the New Testament, it becomes clear that God expects your gender to define how you express your sexuality. Romans 1:26-27 says, 26 For this reason God gave them up to dishonorable passions. For their women exchanged natural relations for those that are contrary to nature; 27 and the men likewise gave up natural relations with women and were consumed with passion for one another, men committing shameless acts with men and receiving in themselves the due penalty for their error. Sexual expression between persons of the same gender is expressly called “dishonorable passions.” So, God reveals through his Word that it is God himself who has assigned and determined our gender. Additionally, we as humans should not do things to blur the lines between gender or change our gender or redefine who we are in God’s eyes. This would include how we express our sexuality, which is to be with the other sex, not the same sex. Let me wrap up this overview of how God defines gender and sexuality by saying that rather than being a confining definition that keeps us from fulfilling our greatest potential as a human, accepting it means accepting the best image of God as he created us to be. Going against that image is unnatural and even against the purpose for why we exist on earth.

And, God intends even our sexuality as expressed in our gender to be a source of joy and blessing in our lives. So, our understanding of gender has to include a robust biblical understanding of how God intends we express our sexuality. God defined marriage as the outlet for that sexuality. God’s plan for sexual expression is seen in the first marriage described in Genesis 2:21-25, 21 So the Lord God caused a deep sleep to fall upon the man, and while he slept took one of his ribs and closed up its place with flesh. 22 And the rib that the Lord God had taken from the man he made into a woman and brought her to the man. 23 Then the man said, “This at last is bone of my bones and flesh of my flesh; she shall be called Woman, because she was taken out of Man.” 24 Therefore a man shall leave his father and his mother and hold fast to his wife, and they shall become one flesh. 25 And the man and his wife were both naked and were not ashamed. Their sexual expression as exemplified by their nakedness was blessed by

God, and expressed between each other as they became “one flesh.” [Hebrews 13:4](#) says, [Let marriage be held in honor among all, and let the marriage bed be undefiled, for God will judge the sexually immoral and adulterous.](#) Any expression of sexuality outside of marriage, whether adultery by or with someone who is married or by those who are unmarried, the sexually immoral, is sin. So, we have determined that the parameters of Godly sexual expression is defined by your gender, only with the opposite gender, and confined within the marriage relationship between one man and one woman. Any expression outside of that, whether it is homosexuality, unmarried sex, pornography, or any other perversion of sex that sinful humanity is capable of coming up with does damage to the image of God as God intends for his creatures and is a sin against God. Historically, the church has dealt with this primarily in the area of marriage. Current issues regarding homosexuality, transgenderism and other ethical issues that the church faces have not been dealt with until the last 20 years or so. The London Confession spends Chapter 25 dealing with marriage. To summarize what the Confession says is that marriage should be between one man and woman. Neither a man nor a woman should have more than one spouse at the same time. It says the purpose of marriage is for helping each other, preventing immorality and increasing the human race. Additionally, it makes clear that the Biblical ideal is marriage between believers, and believers should not marry unbelievers. It also says close family members should not marry, which is also found in Scripture. As time has progressed, the attack on marriage and Godly sexuality has increased. When the Baptist Faith and Message was revised in 2000, the statement on family was expanded to make clear God’s expectation for a Biblical marriage relationship and marriage being the only legitimate expression of sexual activity. The opening of Article 18 of the Baptist Faith and Message 2000 says, [God has ordained the family as the foundational institution of human society. It is composed of persons related to one another by marriage, blood, or adoption. Marriage is the uniting of one man and one woman in covenant commitment for a lifetime. It is God’s unique gift to reveal the union between Christ and His church and to provide for the man and the woman in marriage the framework for intimate companionship, the channel of sexual expression according to biblical standards, and the means for procreation of the human race.](#) Then, after discussion on gender roles within marriage, it ends by discussing the fact that human life begins at conception. This is necessary in a world where society thinks that an unborn baby is a mass of cells which can be aborted. It says, [Children, from the moment of conception, are a blessing and heritage from the Lord.](#)

In 2017, a group of evangelical theologians in the United States came up with what is known as the Nashville Statement. It made a clear statement based on 14 affirmations and denials giving a Biblical response to LGBTQ influences in society and those pushing the church to accept that as appropriate. It speaks against same-sex marriage, for chastity outside of marriage, equality of men and women while recognizing clear gender differences, and that God created and assigned that gender. It encourages speaking truth even in how we use pronouns to refer to people, and makes it clear that even though a Christian may be tempted towards homosexuality or transgenderism, God provides forgiveness where we fail and strength to change where needed. It is not available in Japanese, but I would highly recommend it as a solidly Biblical statement outlining how God’s Word speaks to these issues. We are working on a Japanese translation and hope to make that available at some point through our website.

This knowledge of God's forgiveness and strength leads to how we must end this sermon. What are we supposed to do as followers of Christ living in a world that believes exactly the opposite of what the Bible teaching in this area? Secondly, how should we respond to our friends and even fellow believers who struggle with temptations to these sins? Yes, there are Christians who struggle with the temptation to homosexuality, who even are struggling with accepting the gender they were born with. There are many believers who find themselves trapped in the sin of pornography. God's Word does not just define the limits of our beliefs, but also provides hope for those who find themselves feeling trapped by those limits even though they desire to live within those boundaries. Obviously, the God provided answer to sexual needs is intended to be marriage. [1 Corinthians 7:2-3](#) says, [2But because of the temptation to sexual immorality, each man should have his own wife and each woman her own husband. 3The husband should give to his wife her conjugal rights, and likewise the wife to her husband..](#) But what about the single person who has not found a spouse or the man or woman who is same-sex attracted. The answer for the same-sex attracted might be to marry and choose to love that woman or that man with a selfless Biblical love as the Bible describes and find that their desire is for their husband or wife as they live according to God's plan. There are plenty of married men and women who are opposite sex attracted and yet choose to abstain from relationships with all the others they see and potentially lust after in order to love the spouse they have married.

If you think being married is the answer to any struggle in your sexual identity, though, then you misunderstand the biggest truth about humanity. It is that we are sinners. That first perfect couple sinned, and immediately sin created problems. In marriage, two sinners are coming together as husband and wife. So, even in this institution that God created to show his image to the world, it is broken and abused. The answer for those single, the answer for those struggling with temptation, the answer for those married is ultimately the same. We need to seek intimacy with our Savior to such a degree that he fulfills us in such a way that no other human could possibly do. In Hosea 2 in what is a beautiful love song or poetry using imagery of a broken marriage being restored, [Hosea 2:20](#) says, [I will betroth you to me in faithfulness. And you shall KNOW the Lord.](#) This is the same way a husband and wife KNOW each other in the Old Testament, describing intimacy with God like that of sexual intercourse between husband and wife. But it is far deeper than any human spouse, because it is with our Creator who knew us before we were born. It is with our Creator, who loved us so much that he sent his son to die for us. And he took us as an adulterous sinner, wrapped us in the pure white wedding dress of Christ's perfect righteousness and presented us to Christ as a pure bride, forgiven for our sins and accepted no matter what we have done in the past or what has been done to us in the past. No matter how far your sin colored understanding of yourself has led you away from the image of God and into immorality or homosexuality or pornography or transgenderism or anything else that fails to see God's image in his creatures, he offers to you forgiveness, acceptance, hope and love. Let's pray.